

## ソフトボールで親ぼく

### 今福町内球技大会

今福町内球技大会（松浦商工会議所今福支部青年部主催、中島清隆部長）が4月18日、松浦東高校グラウンドで開催されました。

同大会は地域住民の親ぼくなどを目的に毎年春と秋に開催しており、今回はソフトボール大会を実施。7チームが2パートに分かれて予選を行い、上位の4チームで決勝トーナメント行いました。

上位の結果は次の通りです。

【優勝】宮日会

【準優勝】人柱

【3位】16分団

【MVP】北島英貴（志佐・立石川、34）

【ホームラン賞】宮田康之（今福・木場、43）



## 鷹島肥前大橋の開通から1周年

### 鷹島肥前大橋開通1周年記念イベント

鷹島肥前大橋開通1周年記念イベントが4月17日と18日の両日、道の駅鷹ら島や鷹島モンゴル村などで開催されました。



## まちの話題

Matsuura City Topics

## 粘着テープ工場が完成

### 中興化成工業(株)粘着テープ工場

調川町に中興化成工業の粘着テープ新工場が完成し、同工場竣工神事が4月12日、同工場内で行われました。

新工場は地上1階鉄骨造りで、延べ床面積約1,700平方メートル。既存工場から機械の一部を移し、8月ごろからクリーンな製造環境で多用途の粘着テープ製造を開始する予定です。

この日は同工業の木曾節文会長、庄野直之社長など関係者約30人が出席。神事が行われた後、木曾会長が「粘着テープは、これから需要が伸びていくと確信しているので、この工場に新鋭の機械を導入し、わが社の主力製品としていきたい」とあいさつしました。



会場を訪れた人々は、魚の朝市やよさこい踊り、ステージイベントを楽しみました。両日とも600人分のトラフグ鍋が振る舞われる時間には長蛇の列ができ、人々は鷹島自慢のトラフグを堪能しました。

また、掃海艇「たかしま」の就役を記念して殿ノ浦漁港入港歓迎行事や乗船見学会、海上自衛隊音楽隊による演奏会も行われました。





## 市民と行政の橋渡し役として

### 市政嘱託員及び農業嘱託員委嘱状交付式

平成 22 年度松浦市市政嘱託員及び農業嘱託員委嘱状交付式が 4 月 23 日、文化会館で行われました。

式では、友広市長が市政嘱託員 145 人と農業嘱託員 91 人の代表者に委嘱状を交付。嘱託員を代表して川畑喜久雄さん（御厨・平瀬、69）が「官民が一体となったスムーズな市政運営のため、市民と行政の橋渡し役として努力します」とあいさつしました。また、次の方に市政功労表彰が贈られました。

【在職 17 年】 七種 清（志佐・白浜団地）

【在職 12 年】

田中 正輔（調川・中興）

【在職 11 年】

小村 信和（今福・北東 2）

【在職 10 年】

寺澤 恭弘（今福・坂野）

【在職 8 年】

田中泰二郎（福島・浅谷）

【在職 22 年】

（故）吉原 洋（志佐・黒汐）



## 目指せ！日本一

### 日本空手道拳城館松浦支部

○「はまなす杯第 4 回全国中学選抜空手道大会」  
（3 月 27 日～ 28 日、北海道で開催）

【中学 1 年男子、形の部】 5 位 川中 碧

○「第 10 回九州地区空手道選手権大会」(4 月 25 日、福岡県で開催)

【中学男子、形の部】 3 位 川中 碧

【小学 3・4 年生男子、形の部】 5 位 川中 颯

【小学 3・4 年生男子、組手の部】  
5 位 宮原大珠

○「第 22 回長崎県少年少女空手道選手権大会」  
（5 月 2 日、平戸市で開催）

【小学 3 年生男子、形の部】

1 位 川中 颯

3 位 大宅貴大

川中碧君と川中颯君は、この大会結果を受けて、全国大会に出場します。



## 修学旅行生がやってきた！

### 春の体験型旅行の受入開始

松浦市を中心とした地域で、今年度の体験型旅行の受け入れがスタートしました。

市では、平成 15 年度から修学旅行生を中心とした体験型旅行事業に取り組んでおり、昨年 2 月には体験型旅行の受け入れに取り組む 3 団体を統合した「一般社団法人まつうら党交流公社」が設立されました。

20 日には、滋賀県の比叡山中学校の 3 年生 109 人が福島町を訪れ、魚釣りや定置網漁、イチゴ収穫などの農漁業体験などを行いました。

同公社では本年度、関東や関西を中心に約 120 校、約 2 万人の受け入れを見込んでいます。



## 野菜などの増産を目指して

### 松浦育苗センター新設育苗ハウス落成式

星鹿町の J A ながさき西海松浦育苗センターの新設育苗ハウスの落成式が 4 月 22 日、現地で行われました。

新設ハウスは、総事業費約 2,200 万円、鉄骨造りで広さは約 1,000 平方メートル。水稲のほかアールスメロン、トマトなどの苗を生産します。兼業農家の増加などで苗受注が増加し、老朽化したハウスでは温度管理が難しく受注に追いつかないことから新設されたものです。

落成式には J A や市などから約 30 人が出席。神事後、J A ながさき西海の野口邦明常務が「農業者の高齢化の問題がある中、この施設ができたことで作業の省力化などを期待しています」とあいさつしました。

